

展示室 1 よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…

新収蔵品展 国立劇場の名品展

市展

展示室 2 生誕 100 年 中村正義—その熱と渦—

原良介 サギ子とフナ子 光のそばで

没後 35 周年 北澤映月展

特集展 よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…

4 月 12 日（土）～ 9 月 7 日（日）

〔前期〕4 月 12 日（土）～ 6 月 15 日（日）

〔後期〕6 月 21 日（土）～ 9 月 7 日（日）

美術館には、美術作品の劣化を防ぎ、できるだけ良い状態で保管していくという重要な仕事があります。本展では当館の所蔵作品の中から、修復をしたさまざまな絵画作品を修復過程の分かる資料とともに紹介し、美術館の裏側ともいえる保存管理・修復の役割について紹介します。また出品作品は同じですが、会期を前期と後期に分け、後期は親子で楽しむことができるスペースやイベントを開催します。

川村清雄《滝》1926-34年頃、平塚市美術館蔵
左：修復後／右：修復前



企画展 生誕 100 年 中村正義—その熱と渦—

4 月 12 日（土）～ 5 月 18 日（日）

中村正義（1924-1977）は、戦後日本画壇において特異な存在として多彩で精力的な活動を展開しました。本展では正義の代表作を中心に構成するほか、関連作家の作品もあわせて紹介し、映画や舞台美術、住宅デザインや写楽研究などの多様な活動にも焦点をあて、およそ 120 点の作品で画業を辿り、あらためて正義の実像に迫ります。

中村正義《ピエロ》1975年
神奈川県立近代美術館蔵



企画展 原良介 サギ子とフナ子 光のそばで

6 月 14 日（土）～ 9 月 15 日（月・祝）

原良介は 1975 年平塚市生まれ。油絵具による一層のみの筆致で対象を的確に捉えた、明るい色の光あふれる風景を特徴としています。本展では、一貫して追求している光の表現を中心に、近年レジデンスやアートプロジェクトでの制作も精力的におこない、多彩な広がりを見せている原良介の現在地点までを紹介します。また、平塚の子どもたちを対象に身近な自然との接点を表現するワークショップを行います。

原良介《神宮の杜》2020年 作家蔵



特集展 新収蔵品展 国立劇場の名品

10 月 11 日（土）～ 2026 年 2 月 15 日（日）

1966 年の開場以来、国立劇場の場内を彩ってきた作品群は、日展・院展・創画会など各美術団体の画家たちの展覧会出品作と国立劇場のために描かれた力作ばかりです。本展では国立劇場のリニューアル工事のための閉場に伴い、当館で受託した作品を展示します。戦後にいっそう豊かな展開をみせた日本画を中心に、さまざまな演目や役者を主題とした作品を物語世界とあわせてご紹介します。

山口蓬春《花菖蒲》1965年
当館寄託【独立行政法人
日本芸術文化振興会
（国立劇場）蔵】



企画展 没後 35 周年 北澤映月展

10 月 11 日（土）～ 11 月 30 日（日）

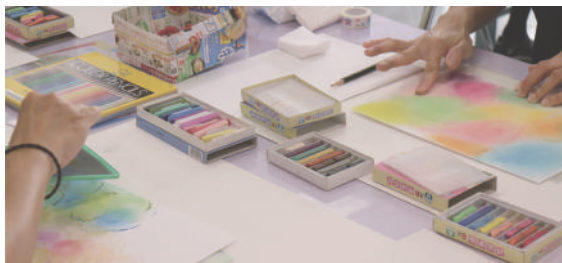
北澤映月（京都生、1907-1990）は再興院展で活躍した日本画家です。本展では、近年、当館が受贈、受託された北澤映月の院展出品作をはじめとする日本画、写生、大下図や印章、書簡や写真などを交え、初期から晩年までの映月の画業を振り返ります。



北澤映月《祓園会》1936年、京都国立近代美術館

教育普及・スクールプログラム

平塚市美術館では、アトリエ A（157 平方メートル）とアトリエ B（111 平方メートル）を中心にワークショップ、その他にギャラリートークや講演会などさまざまな教育プログラムを随時開催しております。



ワークショップ

幼児から未就学児を対象としたプログラム、展覧会に関連したプログラム、そのほか版画や陶芸など当館の設備を利用したプログラムなど多彩な内容で、さまざまな年齢層の方々に楽しんでいただけるアート体験をご用意しております。

スクールプログラム

美術館と学校の相互交流の場としてご利用いただけます。また、当館鑑賞ボランティアチーム・ひらびあーつま〜れのメンバーが「対話による美術鑑賞」で活躍しています。

各プログラムの詳細、応募方法などは、随時当館ウェブサイトに掲載いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。



開館時間：9 時 30 分～17 時 00 分（入場は 16 時 30 分まで）
休館日：月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は、翌火曜日休館）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
展覧会の名称や会期等に変更する場合があります。
休館日や各展覧会の入場料金等の詳細は、美術館ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/art-muse/>



当館ウェブサイトはこちら

■駐車場を利用して展覧会をご観覧いただいた場合、入庫後 90 分以内は無料となります。ただし、館内チケット売場での認証が必要です。

■インターネット割引

携帯電話で取得してご提示いただくか、割引券をプリントアウト（印刷）してお持ちいただくと、企画展・特集展の観覧料を割引いたします。



割引ご案内ウェブページはこちら

平塚市美術館

〒254-0073 神奈川県平塚市西八幡 1-3-3
TEL 0463-35-2111 / FAX 0463-35-2741

2025 年度 平塚市美術館 展覧会スケジュール



三沢厚彦《Animal 2007-01、02》2007年、平塚市美術館

平塚市美術館
SHONAN
THE HIRATSUKA MUSEUM OF ART